

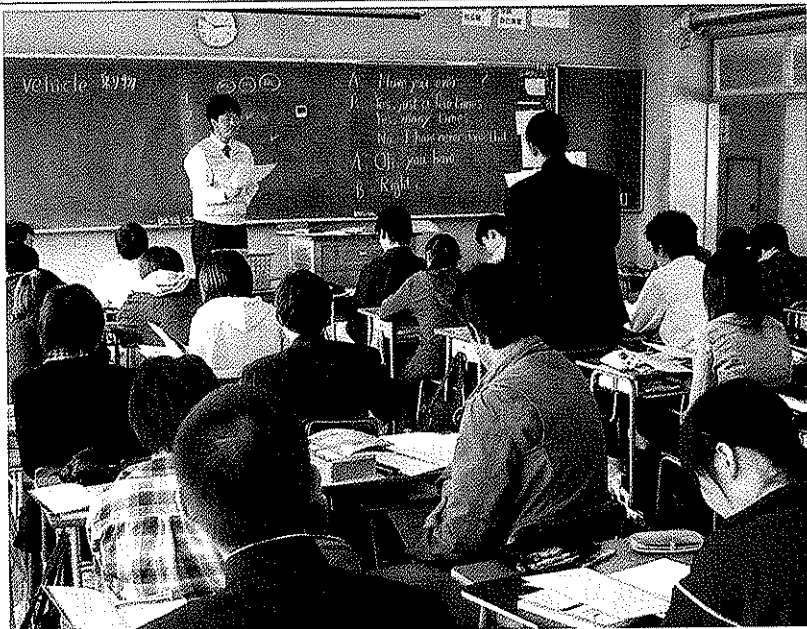


**同窓会報 第41号**  
 平成19年8月1日  
 (社)上田高等学校同窓会  
 〒386-0024 上田市大手1-9-8  
 TEL/FAX 0268-22-3146  
 ホームページ <http://www.ueda.ne.jp/~uhd/>  
 発行人 笠原一洋  
 (発行部数 26,000部)  
 印刷所 鶴上田ワードプロセス企画

# 土曜授業、県内のさきがけ

## 開かれた学校づくりを目指す

上田高等学校は、今年から学校五日制となつてから初め土曜日にも授業を始めました。とのこと。



上田高校の授業風景(撮影 藤本校長)

昨年、多くの高等学校で未履修の科目があつたことが分り問題となりました。上田高校も含まれていました。

「土曜授業の実施は未履修問題がきっかけでした。藤本光世校長は「未履修で生じた必修科目、特に『情報』の時間をどう確保し実施するかが問題だった。週五日の授業では『できない』と判断した」と話

しました。学校教育法施行規則の、学校に「特別な必要がある場合は、この限りでない」という項を適用し、公開授業として実施に踏み切つたのです。

「情報の授業を、今の授業水準を確保した上で、週五日制で実施するには、65分授業を六時限目に設定することになり ①班活に影響が出て帰宅時間が遅くなる ②家庭学習時間が確保できない ③生活のリズムが不規則になる、などの弊害が考えられるということ」

土曜授業の実施にあつては、教職員の間で時間をかけて検討し、生徒・保護者の理解を得ました。

土曜授業は原則隔週で、年十五回行われます。第一回は四月十四日でした。

この日の公開授業には、P

平成19年度  
**総会(会員大会)のご案内**  
 ★期日 **9月8日(土)**  
 会場 **上田東急イン** 国際クリスタルホール  
 上田市天神4-24-1  
 TEL0268-24-1401  
 上田駅温泉口(千曲川側)から歩いて2分  
 受付会 15:00～  
 開会 15:40～  
 オープニング・アトラクション  
 懇親会 17:30～  
 会費 5,000円  
 (社)上田高等学校同窓会

等々の記人がありました。上田高校新聞は、土曜授業開始から一ヵ月たった生徒たちの「声」を掲載しました。それにより、三年生は「土曜授業はいいが、その週の土日に模試を実施すると、十三日間連続登校になるのでつらい」「二週連続はつらいが、土曜授業は自分たちのためだと思えばがんばれる」「二年生は「思っていたより良い」「生活にめりはりがつく」「一週間の疲れがたまって次の週は集中できない」など。おおむね好意的とみました。藤本校長は「学校五日制となつて授業時間が減つたことによる教育課程上のゆがみが解消できた。まさに文武両道の時間割編成ができた」としています。

**お堀** 五木寛之「林住期」が読まれている。古来インドでは、人生を学生期・家住期・林住期・遊行期に四分している。かつて、人生は五十年だった。医療や福祉のない時代に七十歳まで生きることが、稀なことであつた。幸せなことに、ブツダと同じ年まで誰もが生きられるようになった。ところが、凡人である私には、八十歳まで生きるにたる、知恵もなく、お金もなく、身体も長年の不摂生でガタガタになっているだろう。それでも多分生きていく。

林住期は、本来は死への準備をする時のだろが、定年までのこの時期は、現在では最後の競争の時代でもある。中年のうち病も深刻な問題だ。中高年の自殺者三万人というような恐ろしい数字を聞く、他人事ではない。ブツダのような偉大な人だけが達した八十歳に、誰もが直面しなければならぬ時代になっていることが、先進国社会が直面している課題なのだと思う。個人が高齢を生きる知恵とお金と健康を持ち、社会全体としては高齢者を支える政治家・行政担当者、年金政策、医療政策がすぐれているか問われている。それらの問いが、むずかしいので、日本は先送りしてきたのだが、年金の不祥事があばかれ、もう先送りは許されない。ただ、改革の名の下に、男性の平均寿命が五十歳になることを願いはしない。(野)

### 紙面案内

- P2 代議員会報告
- P3 支部だより
- P4 「カラー」ふるさとだより
- P5 「カラー」ふるさとだより
- P6 母校の班活動紹介
- P7 同期会だより OB会つうしん
- P8 「カラー」同窓会事務局からのお知らせ

19年度  
事業

# 母校の中庭整備も

## 上田高同窓会代議員会

平成十九年度(社)上田高校同窓会の代議員会は、五月二十六日同窓会館に代議員三百三十五人(委任状含む)が出席して開かれました。笠原一洋理事長、来賓として出席した藤本光世上田高校校長のあいさつ(別掲)に続いて議事に入りまし

平成十八年度の事業報告・決算報告を承認。また、十九年度の事業計画・予算を審議し、承認されました。

十九年度の事業計画では、通常総会を九月八日(土)上田東急インで開くこと、同窓生名簿の整備、年会費の預金口座振替を推進し財政の健全化を図ること、社会講座及び社会貢献事業に協賛することなどが盛り込まれています。

さらに母校の中庭整備の予算も承認されました。

また、来任期満了を迎える理事・監事の選考について、選考委員委嘱の件も承認され、笠原理事長が選考委員を指名しました。

代議員会では、宮島秀起氏(53期)から「公益法人の改正があり、平成二十年中には一般法人法が施行になる。どのように処理するのか検討されたのか」と質問が出ました。

丸山副理事長は「一般法人化への方向で検討している」と答えました。

笠原理事長が指名した理事・監事選考委員は次のとおり。

三吉治敬(55期) 坂田哲郎(57期) 関啓治(59期) 宮島和雄(61期) 土山美吉(63期) 神田愛子(65期) 宮島幹雄(67期)の各氏。

### 代議員会のあいさつ

笠原理事長 十九年度の事業は順調に進んでいる。藤本校長先生が進めている環境整備・企業訪問・大学見学・社会講座・土曜日授業を全面的に応援する。

十九年度の重点事業は、①同窓会活動の活性化。同級会・同期会・女性同窓会・支部活動について積極的に支援する。②環境整備事業のひとつとして中庭の整備、活用も大賛成、松尾祭までに仕上げたい。

なお、学校の成績も上がっている。先生方の努力に感謝

(要旨) 藤本校長(来賓) 赴任して一年がたった。同窓会の皆さんに温かく見守っていただきありがたい。生徒の企業訪問も、大学に行つて何を学ぶか、先輩のところで、働くということはこういうことだと自分が自主的に考えてもらう良い機会。

中庭に生徒が上履きのまま出られたり、みんなでお昼も食べられればいいなあ。「凱歌」の碑があることも生徒は知らない。

未履修問題、三年生は大学入試が終わつてから集中授業を行い解決した。生徒は良く応えてくれた。土曜日の授業

### 【一般会計】

#### 18年度決算額・19年度予算額(要約)

科 目	18年度決算額	19年度予算額
●収入の部 (単位:円)		
会費・入会金		
新入生入会金	3,560,000	3,580,000
年会費	8,224,800	8,000,000
その他 計	2,570,825	445,000
事業収入		
会報広告収入	600,000	600,000
維持負担金	1,574,000	1,600,000
会員大会収入		1,700,000
その他科目 計	81,963	50,000
前年度繰越金	2,756,766	3,118,654
合 計	19,368,354	19,093,654

科 目	18年度決算額	19年度予算額
●支出の部 (単位:円)		
事業費		
人件費関係 計	899,000	900,000
会報関係費 計	2,890,567	3,100,000
会員大会費		1,700,000
その他 計	3,837,450	5,630,000
管理費		
人件費関係 計	3,565,000	3,565,000
会議費関係 計	2,675,205	1,000,000
通信費	594,278	650,000
その他 計	1,788,200	1,516,000
予備費	0	1,032,654
合 計	16,249,700	19,093,654
18年度収支差額	3,118,654 (19年度へ繰越)	

#### 平成18年度「同窓会年会費」期別納入額一覧表 総納入者数 3,629人 総納入金額 8,224,800円

期	人数	金額	期	人数	金額	期	人数	金額	期	人数	金額
25以前	11	9,500	45	8	15,000	66	68	137,000	87	23	49,000
26	4	6,000	46	74	139,000	67	60	118,000	88	25	50,000
27	6	13,000	47	82	184,000	68	57	119,000	89	19	38,000
28	6	11,000	48	88	176,000	69	49	88,000	90	24	51,000
29	4	7,000	49	101	201,500	70	61	145,000	91	14	28,000
30	1	1,000	50	145	329,500	71	46	122,000	92	17	36,000
31	6	17,000	51	109	235,000	72	44	87,000	93	13	26,000
32	3	4,000	52	101	232,300	73	54	123,000	94	27	54,000
33	7	13,000	53	141	338,000	74	48	89,000	95	17	36,000
34	10	40,000	54	107	245,000	75	62	114,000	96	16	34,000
35	13	35,000	55	88	178,000	76	52	93,000	97	11	22,000
36	11	27,000	56	95	213,000	77	35	67,000	98	17	42,000
37	11	49,000	57	118	282,500	78	46	85,000	99	8	16,000
38	20	55,500	58	114	257,000	79	27	100,000	100	14	28,000
39	17	103,000	59	110	268,000	80	40	76,000	101	13	26,000
40	27	106,000	60	116	268,500	81	18	35,000	102	19	38,000
41	32	119,000	61	84	163,000	82	37	86,000	103	13	28,000
42	35	156,500	62	78	173,000	83	27	48,000	104	11	24,000
43	47	156,500	63	77	194,000	84	33	63,000			
44-5	69	155,500	64	88	190,000	85	26	58,000			
44-4	64	142,000	65	92	201,000	86	18	36,000			

# 77期はたらき盛り.....



### 新緑の明日香村歴史巡り

〈関西同窓会〉

第二十三回文化交流会では、二十六人が新緑の明日香村を巡りました。

どこにもある里山の風景ですが、いまだに地中に何が眠っているかわからない歴史の宝庫です。

奈良のボランティアガイドの田中久夫さん(58期)の案内で、移動はマイクロバスで

### 支部だより

鳥寺、酒船石、石舞台、高松塚古墳などは下車して、田中さんの同僚女性の解説を聞きながら、ゆつくりと飛鳥ミステリーロマンに浸る一日でした。

関西同窓会では、七月二十八日に会報二十五号発送と学年幹事会を行い、九月二日に総会の予定です。室寺万里子さん(79期)の邦楽演奏会と奥紀子

さん(52期)の講演が楽しみです。

(53期 荻原 宏信)

### 昔話に花を咲かせて

〈北海道支部〉

北海道支部は会員数も少なく、また北海道は広大であるため、札幌圏以外の会員はなかなか集まりにくい状況にあります。それでも年二回、約十五人程の会合をもって親睦を深めています。母校在籍時代の昔話に花が咲き、時の過ぎるのを忘れるほどです。

今年も間もなく開催するよう準備していますが、現農林水産次官の小林会員が時々来道されるとのことです、それにあわせてお話を伺うことも考慮中です。

### 新同窓会事務所へ移転

〈関東同窓会〉

同窓会活動には事務所が欠かせない拠点となっていますが、この度、龍野彰宏さん(58期)のご好意で、同氏が経営する㈱タツノ東京支店の一室をお借りし、五月末に四谷から三番町の新事務所へ移転しました。

同窓会事務、役員会、総会実行委員会準備作業などに利用しておりますが、同期会、同級会、班OB会など十人前後の小グループ活動にも最適な場所です。利用ご希望の方は、事務局まで連絡下さい。

※関東同窓会事務所  
千代田区三番町三十一  
麹町三番町二丁目二〇二号室  
TEL 03-3652-2803  
kasai-t@ruby.dti.ne.jp  
(61期 笠井 徳爾)

### 新体制スタート!!

〈中南信支部〉

一月二十日、地域・職域幹事を含め十九人参加の新年幹事会で新体制をスタートしました。今年の総会は十一月十日(土)午後二時から松本ホテル花月にて、㈱ジャパン・アイソ副会長関田正幸氏(63期)の記念講演を予定しています。

歴史講師の中では、安曇野市在住で幹事の石田益雄氏

### 連絡をください

〈仙台支部〉

仙台支部では在仙の方の把握がされておられませんので、左記アドレスまで、ぜひご連絡下さい。

tsuchiya@openp.or.jp  
(71期 土屋 登)

### 新支部長に63期山浦愛幸氏

〈長野支部〉

支部総会(七夕念)は、七月九日、市内サンパルテ山王で開催されました。西田副理事長はじめ、本部、支部より来賓をお迎えして、会員五十余人の出席で、盛会となりました。

今年役員任期満了にともなう改選が実施され、新支部長に山浦愛幸氏(63期)、副支

(54期)が、礒山美術館隣に新設された研成ホールのこけら落としに、写真展「安曇野道祖神」こころのふるさとを原景」を四月から一ヶ月開催し、五十三点の展示品を二千八百余人が楽しみました。

「プロジェクトX」に出演した現松本市長の菅谷支部長(60期)以下幹事一同、皆様の総会への参加をお待ちしております。

(71期 伊藤 清志)

### 女性同窓生の集い

「第十二回女性同窓生の集い」は来たる十月二十一日(日)、二十二日(月)に、会としては初めて一泊二日の日程で行われます。今までは県内在住の方が中心でしたが、女性同窓生でも古希を超える方が多くなったことを機に全国同窓生に参加していただく

懐かしい学舎の再訪、「元始女性は太陽であった」で知られる平塚らいてふの記念館見学、あずまや高原ホテルでの懇親会、そして二日目のバスハイク(オプショナル)など計画は盛り沢山です。

ふるさと信州の紅葉を楽しみながら、あの頃にタイムスリップしてみませんか?

(67期 中村 和江)

### 栄えある受章

おめでとうございます。

#### 平成18年度 秋の受章者

武重 徳衛(46期)	旭日双光章
新保 頼司(49期)	瑞宝小綬章
武井 春雄(49期)	瑞宝双光章
懸川 文夫(53期)	瑞宝小綬章
小山 禮節(54期)	旭日双光章

#### 平成19年度 春の受章者

山崎 敏男(44-5期)	瑞宝双光章
安川 克己(47期)	瑞宝中綬章
岩船 榮司(53期)	瑞宝小綬章
山極 達郎(53期)	瑞宝小綬章
五十嵐 幸男(64期)	瑞宝単光章

(敬称略)



### あざみ胃腸科 クリニック

胃腸科・内科・呼吸器科・人間ドック  
・往診・訪問看護

院長 小笠原仁(87期)

長野県諏訪郡下諏訪町西赤砂4342-6  
Tel:0266-28-0505 Fax:0266-28-0550  
http://www.lcv.ne.jp/~azami21/



### 中部陸運株式会社

www.churik.co.jp

代表取締役社長

小林 浩太郎(87期)

上田市下塩尻75-3

Tel:0268-24-4403

Special Hand Made Cake For Your Delicious Life

### Marian

PÂTISSERIE

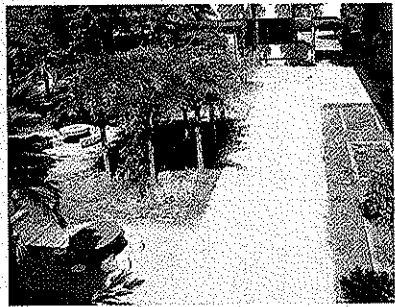


山浦 由里恵(87期)

長野県上田市上田原687  
TEL 0268-24-7645 FAX 0268-24-7648

### 中庭の整備完了

今年六月十日に、母校の中庭が整備改修された。改修する前の中庭は、モニユメントなどが無造作に置かれ、凱歌の碑も存在感がなく、あまりひと目に触れることがなかった。この改修工事にはかなりの費用を要するため、学校からの要請に同窓会とPTAが共同で援助することになった。

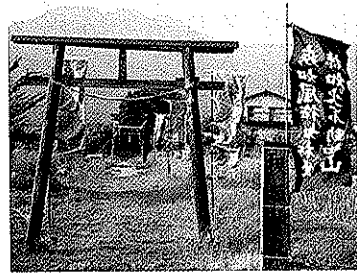


改修された中庭は、上履のまま出られるように、通路にはインターロッキングが敷かれ、昼休みには中庭でお弁当を食べられるような憩いのスペースとなり、のんびりとした時間を過ごせる場所になった。

### 武蔵野美術大学学長に 甲田洋二さん(56期) 就任

甲田さんは母校の社会講座を2回担当しました。

NHK大河ドラマ「風林火山」の放映で、上田地域を訪れる観光客が増えている。上田地域では、生島足島神社、塩野神社、砥石米山城跡、上田原古戦場跡などが武田信玄にゆかりの所として知られている。



### 「風林火山」で上田地域も脚光

上田原古戦場近くの古戦場は地元でも知らぬ人が少ない。天文十七年(一五四八年)二月から始まる上田原の合戦は村上義清が武田信玄を打ち破った戦であった。現在、打ち破った戦であった。現在、打ち破った戦であった。現在、打ち破った戦であった。



常楽寺庭園にて夫人と

父は人の三倍いや五倍以上の人生を送っている様に思う。我々子供達にそのDNAはあるのか疑問であるが、私にとって父の手先の無器用さと不器用量はしっかり受け継いだと思っている。父から授かった大切な宝物である。



## 半田孝淳さん(34期) 第256世天台座主にご上任

娘が語る

伊野 純子(64期) 父は大らかでいつも笑顔絶やさない。ある方が「半田SUN」と称した様に本当に太陽の様なあたたかな人である。家では常に勉強と仕事、お茶を飲む時は芋干しをかじり九十歳の入歯にもかかわらず、かたいけんこつをカリッ!

口ずさむのはクラシックから演歌まで。若い時には洋画が好きだった事もあり、映画音楽がTVから流れるとなつかしさにハモっている。以前、ボールペンをプレゼントした事がある。替芯をとるので十本程取り寄せた。ほどなく又欲しいと言った。どこかにしまい忘れたのかと思いきや、全部空っぽになっていた。その時は寺の本堂の平成の大修復の時であった。又、白文や経文の勉強も書いては覚え、本当に精力的に毎日過ごしている事の証であったのだ。

### 太郎山へ登ってみよう

以前母校の学友林があった太郎山に登る人が最近増えている。学有林整備や遠足などで同窓生なら一度は登ったことのある太郎山。学校からも仰ぎ見える市民の山として、以前から大勢の人々が登っているが、近年のトレッキングブームで、誰もが簡単に登ることが出来る山として再び注目を浴びている。



また、太郎山山頂から、北西へ続く虚空蔵山山頂への登山道が、「太郎山を楽しむ会」などのボランティアの皆さんにより整備された。太郎山山頂から尾根伝いに行く虚空蔵山からの眺めは、太郎山山頂より更に市内が一望できる。

その先には、村上義清の葛尾城の支城であった和合城跡がある。こちらからは、北に長野方面、南に上田方面が見渡される。険しい箇所もあるが、健脚の方は、一度挑戦してみてもいいが。

### ふるさとだより

## 世界最高齢で エベレスト登頂



柳沢 勝輔さん(53期)



今年五月二十二日午前八時ごろ(現地時間)、中国・チベット自治区側から世界最高峰エベレストへの登頂に成功した柳沢勝輔さん(53期)は、七十一歳二月、世界最高齢での登頂だった。柳沢さんは、昨年十月ヒマラヤのチュー・オユー(8201メートル)に登頂した時エベレストを見て、最高峰への挑戦を決めたという。「あこがれに素直に向かっていた。最高齢であると感じず、無欲で、挑戦した」と子どものような笑顔で柳沢さんは話す。「七十一歳という年齢で体力の衰えは感じるが、『もう年だから』と怠けたり、いい加減にはしない。山に登る以上その言葉は絶対使わない。言葉の中にも年齢を感じさせない力強さが伝わってきた。「夢を追いかける少年の気持ちで山登りを楽しんでいきたい。これからの山登りは信州の山々へ目を向けていきたい」と語った。

### 校門前ソメイヨシノの樹勢回復

高校の正門前にある樹齢およそ八十年のソメイヨシノ二本、一部の枝が枯れ始め、樹木医が診たところ治療が必要なることがわかった。今年三月下旬に手当てが行われた。手当ては根元の土(6m×5m)を40cmほど掘り出し、根の「根頭がんにしゅ病」の疾病部分と枯根部分を切り取り、切断部分にゆ合剤を塗布した後、土壌改良用に軽石・活性微生物入り堆肥・炭等を混ぜたものを根元に動き込み有機質肥料の施肥を行った。その上に剪定枝のチップを堆肥化したもので50cmほどの厚さでおおった。最後に踏圧による土壌の固結を防ぐ為、立ち



72期 同期のみなさんへ 会員大会と同時に同期会を開催いたします。

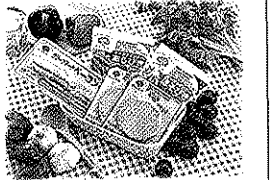
- |               |                |
|---------------|----------------|
| 理事 甲田 英俊      | 5組 尾島 勝        |
| 1組 宮坂 典明      | 6組 上原 明弘       |
| 2組 佐藤 高和・宮川 直 | 7組 金子 義幸・小林 直文 |
| 3組 関 恵滋       | 8組 泉 宏幸・藤森 祐一  |
| 4組 竹内 茂       |                |

67期の集いにご参加を 会員大会に併せ同期会開催!! 第一回ゴルフコンペ開催!!

自然の風味で健康いきいき。 発色剤・保存料等の化学合成添加物は使用していません

信州ハム

TEL:0268-26-8886 FAX:0268-26-8611 http://www.shinshuham.jp/



母校の班活動紹介

☆CAM班

CAMとは、コミック・アニメ・ムービーの頭文字を指しており、その三要素を中心に班誌「はらから」で好きな作品について思いの丈を語ったり、自分の絵と自分が考えたキャラクターや物語で漫画を描いていきます。毎回原稿作業中は地獄のようですが、冊子として出来上がったときの喜びは格別。また、毎年「漫画甲子園」にも参加しています。

文化祭にお越しの際はぜひ班誌はらからを御手に取り、班員達が作り上げた世界を共有して頂ければ幸いです。(児玉 英季)

☆園芸同好会

昨秋に花の苗や球根を植えました。それが春一斉に芽を

☆茶道班

「お茶」の良さ 茶道班は現在、班員四十二人で慎ましくも大規模に活動中です。活動日には外部の茶

道は先生に来ていただいたため、お点前を覚えるだけでなく茶道をより深く理解でき

ます。松尾祭一般公開では毎年多くのお客様に来ていただいています。来た事のない方はぜひ来年、茶道班に足を運んでみて下さい。日本文化ならではの「和」と自然と背筋を伸ばしてしまおう「緊張感」を感じてもらえらると思います。そしてなによりお茶とお菓子をおいしく味わっていただけたら幸いです。(清水 聡美)

各班の主な成績・戦績(平成18年夏以降)

Table with 3 columns: 学芸班, 成績, 戦績. Lists achievements for various clubs like Chess, English, Music, etc.

Table with 3 columns: 運動班, 成績, 戦績. Lists achievements for sports teams like Soccer, Tennis, Badminton, etc.

☆ハンドボール班 バスケ、バレー、野球、サッカーなど、中学時代にやっていたスポーツはみんな様々。ハンドボールをやっていた人は一人もいません。しかし、男女ともに東信大会では優勝しました。県大会では惜しくも男子三位、女子二位という結果でイン

ターハイには進めませんでした。北信越大会には出場しました。上田高校ハンドボール班は、平成七年の出場を最後にインターハイに出場できていないので、再び全国の舞台に立てるように毎日練習に励んでいます。(中村 絃崇)

☆ソフトテニス班 目標の実現に向けて ソフトテニス班は、北信越大会、インターハイを目指して毎日厳しい練習をしてきました。進学校というところで練習時間の制限はありますが、高い目標と意欲を持ち集中して練習をすれば県でも活躍できるだけの力はつきます。これまで先輩たちが残してきた好成績に加え、今年も個人戦では一組北信越大会に出場することができました。これから主体となる一、二年生も常に高く大きな目標

を持ち、限られた時間を充実させて日々の練習に励んでもらいたいです。(内海 優史)

☆卓球部での四年間 私と同級生にとっては今年が最後になった大会。今年こそ目標の全国大会出場を果たそうと、なにより部活動を最優先させてやってきました。しかし、県大会当日、結果は団体戦は準優勝したものの、個人戦初戦敗退。一度も花を咲かすことのなかった私の四年間の努力。ここまでか。と悔しさをいっぱいになりました。私は目標を達成することはできませんでした。しかし、努力と悔しさに満ち、素晴らしい瞬間を、私は誇りに思います。(金井幸太郎)

82期は今年当番期になります。皆で同窓会を盛り上げましょう。

- 大野 秀徳 小林 利巳 前田 剛彦 川崎 保 比田井美恵 土屋 勝浩 宮島 賢次 坂口 俊夫
荻野 健 寺田 嘉彦 宮坂 寛 斉藤 浩一 吉沢 隆一 上原 代夫 倉沢 一彦 宮下 尚武
尾島 容 坂口 真理 宮島 聖二 中垣 交造 塩沢 和佳 早川みどり 高木 敦 岩野 純一 同 長崎 淳 有志

# 同期会だより

【44-4期】

四十四期四卒は太平洋戦争開戦の年に入學、終戦の年に卒業という致奇な運命の在学でした。働き手が徴兵された農家のお手伝い、荒地の開墾、発電所の建設工事、そして軍需工場への動員と、学業とは無縁の様々な体験をしたことが、人生で得難い思い出となつて今も残っています。

毎年開催される同年会も、最近では卒業以来初めて参加する級友がいる反面、年々物語者の数も増え続けるようになりました。そうした中でも飲み会やゴルフなどで集う仲間達は、異口同音に「先は短い、元氣な内は楽しくやろう」と「年」を忘れてハッスルしております。

(荒井 潤)

【55期】

五五会(ゴゴ一会)と称し上田市内で、二十五年間毎月八日に例会を続けています。東京でも同様の例会が第三水曜日に開催されています。

終戦の昭和二十年前後に小学校(国民学校)へ入学し、貧しい少年時代をすごした私たちがですが、今年の上田松尾高校卒業五十年を迎えることができ、左記の予定で祝賀会を開催する運びとなりました。

日程 十月十四日・十五日

場所 菱野温泉 常磐館

翌日は、ゴルフ(大浅間)組と観光組に別れ親睦を図る予定です。

(宮沢 英昌)

【65期】  
一昨年主幹当番を務めた総会(会員大会)を大過なく運営し、同時に上田東急インに

## OB会つうしん

◆サッカー班 今年も一月二日恒例の初戦会が行われ、百人以上の若手OBが集り、高校時代の仲間とチームを組み、懐かしさと嬉しさを体中で表現しながら、楽しい一時を過ごしました。

現役連中との交流戦では、負けじ魂を前面に出し、互角以上の戦いをするなど、いつの間にか高校生に戻った自分の姿がそこそこありました。

二連覇を狙ったインターハイは残念でしたが、来年は再び全国大会で凱歌を轟かすべく、現役生とOB会が思いを一つにして頑張ります。

再来年は創部八十周年を迎えますので、OB諸兄の更なる御協力を仰ぎ、現役サッカー班を後押ししたいと思っております。

(64期 内藤 亮司)

今年、六月三十日に関東同窓会総会が開催され、我が期が副担当でしたので、多くの同期生が参集しました。

上田での同期会は、ほぼ全員が還暦となる来年に開催する予定ですので、定年で第二の人生という方も、まだまだ

同期会を呼びかけたところ担任教師四人を含む約六十人の参加を得て、盛大に開催できました。

【75期】

われわれ七十五期は今年卒業三十周年という節目の年を迎えます。恒例となつている母校への記念品を贈呈する年となり現在各クラス代表が集まつていただき何度か準備委員会を開催しています。

皆さん仕事に、子育てに、

地域の様々なボランティアと大活躍のようです。記念品の贈呈はもちろん大切なことですがこれを機会に同期の絆をさらに深めたいと多くの意見を聞いています。これからの七十五期にご期待下さい。

詳しくは各クラス代表者からご連絡いたします。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

(小宮山 陽二)

◆ソフトテニス班 OB会総会は、例年お盆の八月に行われ、当日の午前九時より現役との交流会があります。また現役の夏合宿、全国大会出場時には、ささやかな支援をしています。来年度初めに上田高校運動部OB連合会があり、ソフトテニス班が当番班になっていて59期の戸田俊夫氏が会長、幹事は67期の金井俊樹氏、事務局は74期の飯塚正史氏が担当する事になって

います。47期柳沢暢宏会長のもと会員数四百人を越え、全国津々浦々に広がっています。一年一回の総会、現役との交流会に是非出席を。

◆柔道班 柔和会(OB会)は毎年十一月第三日曜日に現役班員を交えて総会を開催、44

5期柳澤廣会長を中心に約

300五十人が集い親交を深め、現役への活動資金支援なども行います。

十月には55期上原尚支部長のもと東京支部総会も行われています。

最近の会員の活躍ぶりを紹介します。

平成十四年度全日本柔道形競技大会(護身術) 春日啓孝氏(75期) 依田正三氏(83期) 組が優勝。(投の形) 国友康時氏(91期) 五位。平成十五年同大会(古式の形) 春日氏準優勝。平成十七年度同大会(古式の形) 春日氏優勝。

◆剣道班 剣道班OB会は、毎年六月の第四土曜日に総会を開いていますが、昨年度は戦後創部五十周年の記念イベントを行いました。

イベントの一つは、大先輩の故依田嘉人先生のご遺族からの多大なご芳志により、太鼓を購入して剣道班に贈呈し



戦後創部50周年記念・剣道班OB会

## 57期頑張っています！ 会員大会に集まろう！！

### 同級会情報

- 1組/計画中
- 2組/今年10月28・29日(日・月)上山田温泉
- 3組/今年上田方面で
- 4組/毎年集まろう
- 5組/計画中
- 6組/検討中
- 7組/1月12日上野精養軒・6月6日一泊ゴルフ会
- 8組/検討中
- 定時制/同窓会の各種行事に参加しよう

### 〈連絡先〉

1組	島田 潤一	6組	高桑 功
2組	坂田 哲郎	7組	清水 康弘
3組	金沢 幸二	8組	倉沢 謙
4組	桑原 恒雄	定時制	遠藤 齊
5組	三井 一宗		

### 同窓会事務局からのお知らせ

#### ●総会の当番期

九月八日(土) 上田東急インで開催の総会(会員大会)を運営する実行委員会の当番期は次のとおり。  
67・72・77・82・87の各期。理事、監事、代議員が担当する。

#### ●社会講座日程

平成十五年から実施し、在校生に好評の社会講座は、今年も行われます。  
日程は次のとおり。  
一、一年生対象講座  
九月二十日(木)  
二、二年生対象講座  
十一月二十二日(木)  
時間はいずれも五・六時限

### 母校の状況

(平成 19 年 6 月 15 日現在)

【生徒数】		全 日 制		定 時 制		
学 年	計	1 年	2 年	3 年	4 年	計
グ ラ ス 数	25	1	1	1	1	4
生 徒 数	1112	18	14	14	10	56
男	597	18	14	14	10	56
女	515	19	16	14	7	56
計	1112	37	30	28	17	112

生徒数 1,118 人 (男 597 人、女 521 人)  
 教諭・講師 83 人 事務職員 5 人 助手・校用技師 4 人  
 学定時制教頭 藤本 光世 全日制教頭 田澤 直人  
 学定時制教頭 森山 邦夫 事務 長 駒村 明美

### 女性同窓生の集い ご案内

期 日 **10月21日(日)**  
 会 場 あずまや高原ホテル  
 上田市真田町十の原 1278  
 TEL 0268-74-3300  
 集 合 10:30 上田高校正門前  
 (送迎バスで出発)  
 受 付 11:30 (会場)  
 懇親会 12:30~  
 会 費 5,000 円(宿泊は別途)  
 申し込み 上田高校同窓会事務局  
 TEL・FAX 0268-22-3146  
 実行委員会(67期担当)  
 (詳しくはホームページで)

**同窓生の名簿整備**  
 同窓会事務局では、同窓生の名簿の整備を進めています。特に 90 期以降の方の連絡先及び進路等の不明者が大勢います。今年度の事業として調査しますので、ご協力をお願いします。

編集委員(期)  
 正 子 (57) 裕 (56) 幸三 (64) 三 裕 (58) 康典 (67) 俊彦 (70) 都雄 (71) 美恵 (76) 史子 (76) 康隆 (77)  
 副委員長 小山 裕 (56) 香山 幸三 (64) 池田 三 裕 (58) 飯島 康典 (67) 市川 俊彦 (70) 大屋 都雄 (71) 野沢 美恵 (76) 中平 史子 (76) 倉沢 康隆 (77)

- ★「三者三論 武士道とは」
- ★「ユニーク鼎談 和を語る」
- ★「地名で探る縄文語」
- ★「長野県中学校 一県一校時代の教師と生徒達」
- ★「信州 上田軍記」
- ★「小林茂昭教授退官記念誌」
- ★「2010年の金融機関」
- ★「植物で砂漠化と闘う」
- ★「中国黄土高原下流域における物質循環を利用した塩害対策と農地の保全」

三、生徒・先生・一般対象の講座  
 日時は未定  
**●寄贈冊子**  
 「2010年の金融機関」 宮島康暢氏(80期)  
 「小林茂昭教授退官記念誌」 小林茂昭氏(54期)  
 「信州 上田軍記」 堀内 泰氏(60期)

### 同窓生の皆様へ

同窓会名簿と紛らわしい「長野県上田高等学校同窓名鑑」(人事新報社)に載せる個人情報(「調査カード」)と「注文申込書」が同窓生に送られてきておりますが、本校及び同窓会との関係は一切ございません。

### 訃報 堀内秀敏さん(63期)

同窓会理事で「古城の門」編集委員を務められていた堀内さんが平成十九年三月十八日逝去されました。六十歳でした。謹んでご冥福をお祈りします。

★「ネパールの人々とともに」 島田基正氏(62期)  
 ★「アジア遊学75 特集 黄河は流れず」

★「植物で砂漠化と闘う」

★「中国黄土高原下流域における物質循環を利用した塩害対策と農地の保全」

★「アジア遊学75 特集 黄河は流れず」

★「植物で砂漠化と闘う」

★「中国黄土高原下流域における物質循環を利用した塩害対策と農地の保全」

### ■平成 18 年度進路状況 (合格者数)

上田高校進路指導室調べ(6月現在) ( ) 内は、うち数で過年度卒業生

大学	合格者数	大学	合格者数	大学	合格者数	大学	合格者数
●国立大学	133 (72)	静 岡	2	香 林	9 (4)	日本女子	12 (1)
北海道	2	愛知教育	2 (1)	国立音大	1	日本赤十字看護	1
北 海 道	1	名古屋大	1	慶應義塾	19 (14)	法 政	31 (17)
東 北 道	7 (4)	名古屋工業	1	駒 野 院	11 (5)	武 蔵 工 業	3 (2)
秋 田 県	1	三 重 県	5 (2)	駒 野 院	10 (6)	武 蔵 野 野 学	5
山 形 県	1	大 阪 府	2	芝浦工業	13 (4)	武 蔵 野 美 術	2
福 島 県	1 (1)	奈良教育	1 (1)	順 天 堂	4 (1)	明 治 学 院	30 (11)
茨 城 県	4 (1)	奈良女子	4 (1)	昭和女子	2 (2)	明 治 薬 科	8 (1)
筑 波 大 学	8 (4)	琉 球 大 学	1 (1)	昭和薬科	3 (1)	立 立 立	12 (9)
宇 都 宮 大 学	2 (2)	琉 球 大 学	1 (1)	上 智 大 学	7 (7)	立 立 立	2 (1)
群 馬 県	7 (6)	●公立大学	29 (9)	女子栄養	2	早 稲 大 学	30 (15)
埼 玉 県	13 (3)	岩手県立	1	女子栄養	2 (1)	早 稲 大 学	2 (1)
千 葉 県	7 (5)	高崎経済	9 (4)	成 城 大 学	9 (3)	フェリス学院	4 (2)
お茶の水女子	2 (1)	前橋工科大学	2	聖路加看護	1 (1)	新潟医療福祉	1
電気通信	1	首都大学東京	5 (2)	専 修 大 学	16 (9)	新潟薬科	3
東 京 大 学	4 (2)	横浜国立	1	多摩美術	2	金沢工業	2
東京外国語	4 (3)	横濱文科大学	4 (1)	大東文化	2	駿河クリスタル	1
東京学芸	7 (1)	山梨県立	1	中 央 大 学	31 (16)	京都女子	1 (1)
東京工業	1 (1)	長野県看護	4 (1)	津 田 大 学	10 (1)	同志社	4 (1)
東京農工	3	静岡県立	1 (1)	東 海 大 学	8 (5)	立 命 館 大 学	22 (14)
一 橋 大 学	3 (1)	奈良県立	1	東京女子	8 (2)	龍 谷 大 学	4 (1)
横浜国立	4 (1)	●公立大学	212 (72)	東京女子医療	1 (1)	龍 谷 大 学	2 (2)
新 潟 大 学	13 (4)	国際医療福祉	5 (2)	東京農業	9 (3)	近 畿 大 学	2
上越教育	2	獨 協 大 学	5 (1)	東京理科	4 (3)	近 畿 大 学	6 (3)
富 山 大 学	5 (4)	文 教 大 学	12 (4)	桐 蔭 学 園	32 (22)	関西学院	9 (3)
金 沢 大 学	4	青山学院	14 (6)	東 洋 大 学	14 (6)	その他の私大	133 (54)
福 井 大 学	3 (1)	学習院	2	日 本 大 学	20 (15)	公立短大	7 (1)
山 梨 大 学	3 (1)	北 里 大 学	7 (3)			私立短大	2
信 州 大 学	50 (11)					専門学校	3 (1)

平成 18 年度合格状況について  
 第 105 期卒業生は、情報及び地歴科目の『履修漏れ』の関係で、卒業式が 3 月 22 日に延期されるという逆境をはねのけ、進路実績も昨年を上回る結果を残すことができました。国公立大学の現役合格者は 140 名で、既卒も合わせますと 212 という数になります。その内、医学部医学科には 6 名が合格しました。地元信州大

学は、現役が 39、既卒が 11 の合計 50 名が合格しております。本校の合格実績は、ここ 3 年間順調に伸びを続けておりますが、これもひとえに同窓会の皆様のあたたかいご支援の賜物と感謝いたしております。今後とも本校の教育について、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。  
 進路指導主事 宮澤 典彦

## 62 期

ゴルフコンペ春秋  
 2回開催しています

次回 2007.11.10(土)  
 (場所未定)多数御参加下さい。

お問い合わせは下記へー  
 田島善光 090-8170-5421  
 柄沢 堯 0268-26-0432



2007.06.02 於 浅間高原G.C.